

Stay Home4 : SDGs 地球に残された時間と海&緑の豊かさを守ろう！

R2,8,14 お盆に 御法川齋

Stay Home3でヒトの寿命 1000 万年の内、残すところ数百万年。我々はヒトの全盛期を生きていることに言及した。

所で、ご存知の様に各種メディアで SDGs（持続可能な開発目標）が騒がしい。地球=ヒトに残された時間（レスター・ブラウン、ダイヤモンド社）が世に出て以来、誰でも関与できる身近なプラスチック削減等の具体的な目標に向けて少しずつ世界が動き出したかな～でも間に合うか？

SDGs No14 海の豊かさを守ろう に関連して神奈川県でも「かながわプラごみゼロ宣言」毎月「県のたより」でPR。鎌倉市は「鎌倉ごみ減量通信」でSDGsと3RをPR。

ビーチで見つかるごみ Top10 は煙草吸殻、食品包装、飲料ボトル、プラ袋&マイクロプラ5mm以下も。生物的に魚等の粘液に付着、物理的に海流輸送で深海底にさえ大量堆積している、と。

見えない絶景（藤岡換太郎、ブルーバックス）によると、日本の誇る深海艇しんかい で海嶺（海底の山脈）海溝（海底の低い帯状部）を観察結果、1万mの深海（海面基準でエベレストよりも深い）でさえプラ袋が観察され、海の汚染に驚愕。

海洋プラスチック汚染（海洋研究開発機構・中嶋亮太～プラなし博士。岩波科学）によると物理的、化学的毒性の人体への影響は判っていないし証明が難しいが、可能性は否定できない！と。

～～と言うような背景もあり 脱プラスチックへの挑戦（NHK 特集放映）

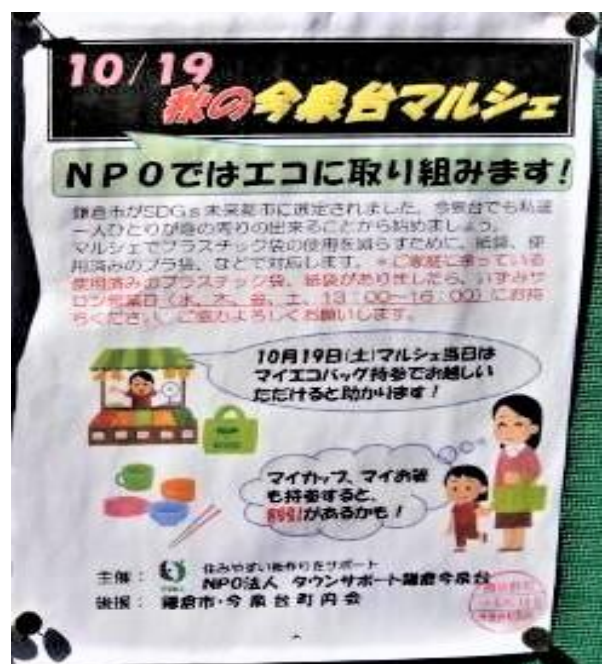
⇒使い捨てプラスチックを無くする！買わない！～やっと重い腰が上がり行政、各団体が動き出した！バイオプラスチック、生分解性プラスチック新素材への転換を加速～プラ袋の有料化も現在進行中。

また SDGs 15 緑の豊かさを守ろう & SDGs 17 つくる責任・使う責任 に関連しては團伊玖磨「暮れてもパイプのけむり」「割り箸」で既に 30 年前から森林の乱伐に繋がっている割り箸、過剰包装問題を提起し、自分はマイ箸を常に持参している、と。「晴れてもパイプのけむり」「箸袋」では類似の話を書き続けているが、諸般の無駄使いに対する反省の中で割り箸の袋、薬屋の過剰包装、本屋のカバーの無駄を提起しているのは流石！

=家庭でもイベントでも最も豊かな地球・ヒトの全盛期に生きること感謝し行動しよう=



由比ヶ浜にクジラの子供が打ち上げられ
内臓にプラが満杯だった



マルシェ開催でエコ呼び掛け！のPRチラシ